

# 取扱説明書

サージカウンタ  
SCA-12N200KS

OTOWA

No.G1-325-09-002d

本取扱説明書はサージカウンタ（形式：SCA-12N200KS）を有効かつ安全に使用方法について説明しておりますので、ご使用前に必ずお読みください。

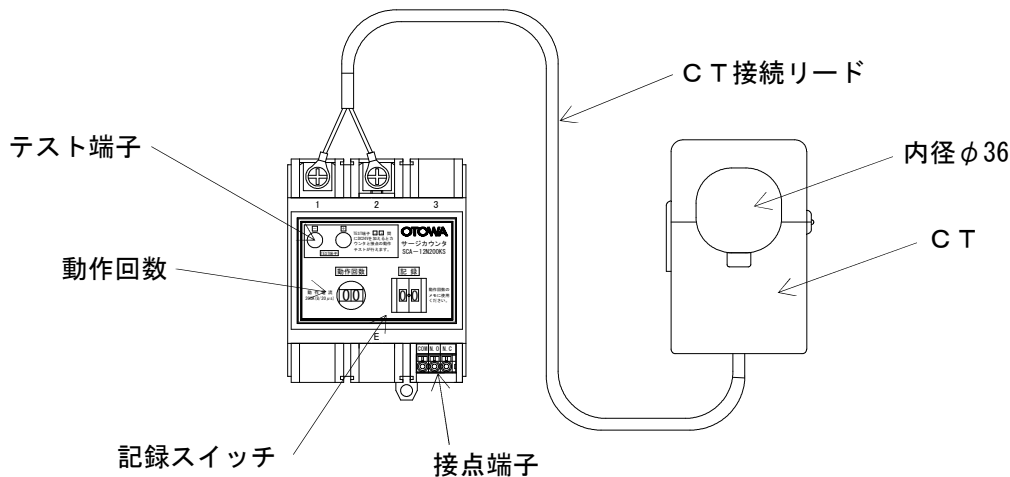
## 特長

- 1) 電源、電池が不要。
- 2) CTがクランプ式であるため、取付けが容易（接地線を切断する必要がない）。
- 3) CT方式であるため、接地線に影響を与えない（制限電圧の発生がない）。

## 安全上の注意事項

- 1) 故障の原因となりますので、強い振動や衝撃を加えないでください。
- 2) 本器にはアレスタ機能はありません。
- 3) CT接続リードは付属のものを使用してください。
- 4) 動作に影響を与える可能性がありますので、強い磁気を近づけないでください。

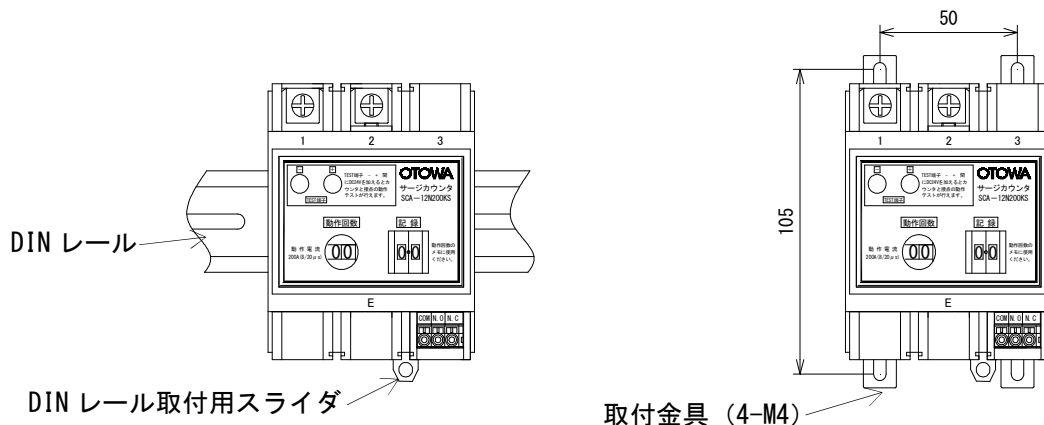
## 各部の名称



## 取付および配線

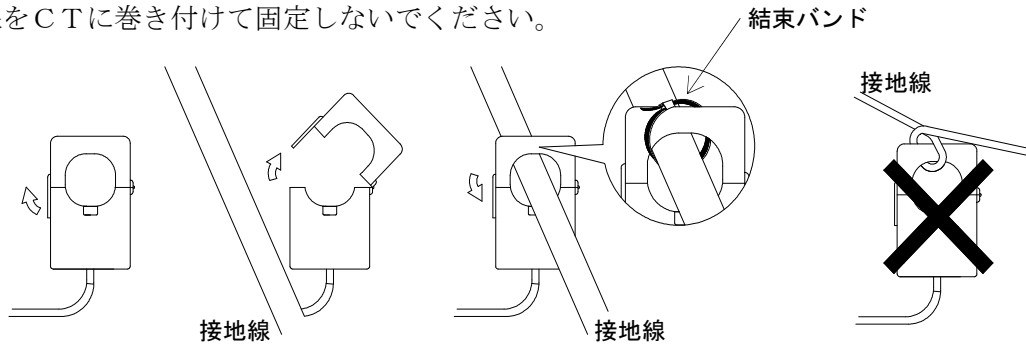
### 1) 本体の取付け

- ① 本体部の取付けは DIN レール取付けまたは取付金具による取付けのいずれかで行ってください。
- ② 「記録スイッチ」が「00」になっていない場合は「00」にしてください。（本紙裏面の保守点検を参照）



## 2) CTの配線

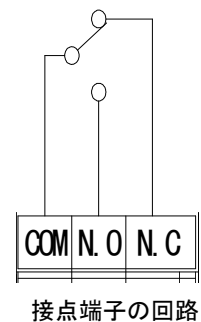
- ① サージ電流を測定する接地線に、CTをクランプさせてください。(CTの取付けに極性はありません)
- ② CTのツメは確実にはめ込んでください。
- ③ CTは結束バンドなどで固定してください。
- ④ 接地線をCTに巻き付けて固定しないでください。



## 動作説明

- 1) 接地線にサージ電流 (200A 以上) が流れると「動作回数」がカウントアップします。
- 2) 「動作回数」が 99 回を超えると、再び 00 回からカウントします。
- 3) 「動作回数」の表示リセット (0 復帰) 機能はありません。
- 4) カウントアップ時に「接点端子」が開閉動作します。

定格電圧/定格電流	AC125V/0.5A	DC30V/2A
接点動作	a 接点 (N. O-COM) ... 常時: OFF	カウント時: ON
	b 接点 (N. C-COM) ... 常時: ON	カウント時: OFF
接点動作時間	5ms	
使用可能電線	より線...0.2mm <sup>2</sup> ~1.25 mm <sup>2</sup> 単線...φ0.4mm~φ1.2 mm	



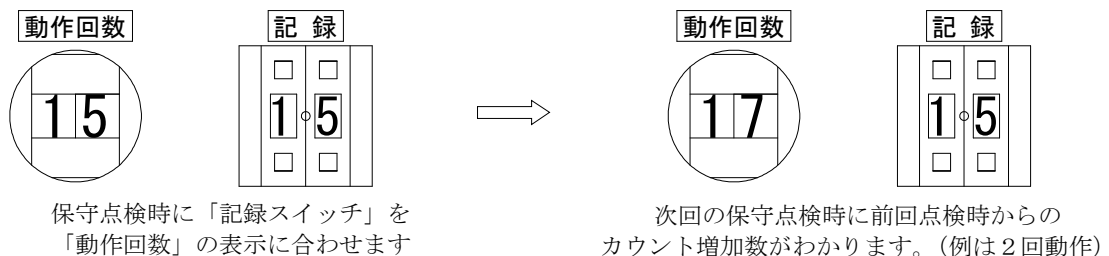
## 保守点検

### 1) 動作チェック

- ① 「テスト端子」に DC24V (DC23V~DC25V) を加えると「動作回数」が 1 つ上昇し「接点端子」が開閉動作します。(テスト電圧の極性に注意してください)
- ② テストで「動作回数」を動作させた場合は、必要に応じて「動作回数」を元に戻してください。

### 2) 動作記録

「記録スイッチ」は動作回数のメモにご使用ください。



- 3) 「記録スイッチ」は 1 の位、10 の位ごとに、上昇 (UP)、下降 (DOWN) のボタンがあります。各ボタンを押して、数値を変更させてください。

